

ロス対策士の皆さん

ロス対策士コミュニティのお知らせ

フェイスブックに「ロス対策士コミュニティ」を設けました。フェイスブックのアカウントをお持ちの方は、是非ご参加ください。

<https://www.facebook.com/groups/919653045344673>

特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構

L P 教育制度作成委員会

ジャイアントフードは万引窃盗対策としてナショナルブランド商品の販売をやめる

店舗によっては万引窃盗対策としてタイド（P&G の衣料洗剤）のような万引されやすい商品を施錠して自由に取ることができないようにしているところもある。

ジャイアント・フード社（165店のスーパーマーケットチェーンで親会社はアホールドデレーズ）にとって、万引問題は改善していない。万引を阻止するためのさまざまな戦略を明らかにし、実行を開始してから数カ月後、ついにこの人気商品の販売を中止せざるを得ない状態に追い込まれた。

シントン・ポスト紙によればワシントン D.C.の巨大な食品日用雑貨のマーケットにおいてヘルス&ビューティケア（HBC）から売場から国内メーカーのブランド品が売場からすべて撤去されるだろうという。つまり、タイド（医療洗剤）、コルゲート（歯磨き）、アドビル（鎮痛薬）、は売場から消え、ストア・ブランドのみになる。また店舗従業員は買物客が店舗を出るときにはレシートの提示を求める。

これはアラバマ・アベニュー南東にある不採算店舗の閉店を回避するための最後の努力の可能性があるという。この店舗は第8区のアナコスティア川以東にある唯一の大手食料品店である。

ジャイアントのアイラ・クレス社長は「われわれは今後も地域社会に貢献したいと考えているが、今日のように従業員に重大な損失やリスクが生じるレベルではそれはできない」と語った。

クレスによると、スーパーマーケットがロスを抑止のために撤去する他のブランドとしては、シック（かみそりの刃）、ダヴ（石鹸など）、ディグリー（消臭剤）、パンテーン（シャンプー）などである。これらの商品は万引されやすく、転売されるときに価値が高いという。

横行する万引窃盗があらゆる規模のスーパーマーケットなどの食品や日用雑貨を販売する店舗を悩ませている。6月には、コロラド州アラパホー郡のキング・スーパーズ店で、万引犯のグループが500ドル相当以上の洗剤を盗んだ。（万引犯の様子を撮影した従業員は

解雇された)。

サンフランシスコのダウンタウンにあるトリニティ・プレイスのホールフーズ・マーケットは、旗艦店としてオープンしてから 1 年後、この地域での盗難や犯罪の増加を受けて閉店した。

さらに、ターゲットの第 1 四半期決算報告の中で、最高経営責任者 (CEO) のブライアン・コーネルは、主に窃盗と組織的小売犯罪 (ORC) による全体的なロスにより、今年の同社の収益は前年比で 5 億ドル以上減少すると予想していると述べた。

「私たちのチームは引き続き、許容できない量の小売窃盗と組織的な小売犯罪に直面している」とコーネルは先月投資家に語った。「今年の期初の五か月間で、当社の店舗では、暴力または暴力による脅迫を伴う盗難事件が 120% 増加している。」

一方、RILA (小売業業界リーダー協会と全国の地方弁護士協会は、最近立ち上げられた全国店舗視察月間を通じて、小売業における犯罪と暴力に取り組むために協力している。9 月に開催されるこの取り組みでは、小売店の犯罪やその他の違法行為を減らすために情報交換し、その共通理解を促進し、協力して取り組むことを目的として、全国の地方検事が経営陣とともに小売店を視察するよう呼びかけられている。

盗難の問題に直面する中、ジャイアント・フード社は最近、メリーランド州ハノーバーにあるフルフィルメントセンターを閉鎖する計画であることも明らかにした。デラウェア州ミルフォードとバージニア州マナサスは、地域を限定するフルフィルメント モデルとする。(フルフィルメントセンター：オンラインショッピングに対応する物流施設)

https://progressivegrocer.com/giant-food-stops-selling-national-brands-combat-shoplifting?utm_source=swiftmail&utm_medium=email&utm_campaign=PG_NL_Weekender&mkt_tok=ODI1LUxTUC01NDUAAAGOGF1AiinWURT-CfKnOmlbJbc_9xnuQqBbpdqvXX378PFBwaz3y47HYelkNI7O8wOMmh51BOHS_Q6jpbesQP-okVL1tGtfMK1RxTjV9Npq0Q